



「ニコリ」来館者150万人！

平成 23 年 9 月の開館以来多くの利用で賑わっている
 荏崎市民交流センター「ニコリ」の来場者が 6 月 19 日、150
 万人に達しました。150 万人目となったのは、荏崎市富士見
 2 丁目にお住まいの、島田美帆さん愛菜ちゃん親子で、内藤
 市長から花束や記念品がプレゼントされました。ちょうどこ
 の日は愛菜ちゃんが生後 10 ヶ月になった日でもあり、母親
 の美帆さんは「週 2 回は子育て支援センターに遊びにきてい
 ます。150 万人目とのことで、生後 10 ヶ月目とダブルで記
 念になりました。これからもニコリを利用していきたいです」
 と喜びを語ってくれました。

薬物の乱用は絶対にダメ！

危険薬物の乱用を無くし、皆さんが犯罪とかかわりなく安全
 かつ安心して生活できる社会の実現を目指して「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を啓発する「ヤング街頭キャンペーン」が 6 月
 27 日にライフガーデンにらさきで、ガールスカウト山梨県第 9
 団、荏崎西中学校、荏崎工業高校、荏崎ライオンズクラブ、荏
 崎ロータリークラブなどの関係団体が参加するなか実施され、
 買い物客らへ呼びかけや啓発物品の配布などが行われました



美味しい焼きそばと歌の披露で 楽しいひとときを

6 月 16 日、荏崎市営の養護老人ホーム「静心寮」で慰問歌謡ショーが開
 催されました。これは、市内で青竹食堂を経営している円道春男さんが毎年
 ボランティアで実施しているもので、青竹食堂の名物の「焼きそば」が寮生
 に振舞われたほか、歌手の小島加奈さんと信玄ロックの皆さんによる歌の披
 露も行われました。

今年で 9 回目となる慰問ですが、寮生の皆さんも毎年この日を楽しみにし
 ているそうで、美味しい焼きそばに舌鼓を打っていたほか、歌謡ショーでは
 一緒に歌ったり、歌に併せて手拍子をしたりと、皆さん笑顔があふれる時間
 を過ごされていました。円道さんも、「寮生に焼きそばと歌声を届けて笑顔に
 なってもらうのが何よりの楽しみなので今後も続けていきたい」と話してく
 れました。ありがとうございました。

市民協働による環境美化活動

市では、市民の皆さんと行政が協働で進める清掃活動などの地
 域の環境美化活動（アダプトプログラム）を推進しておりますが、
 6 月 27 日に荏崎中央公園において、富士島建設、同協力会の皆
 さんによる環境美化作業が実施されました。作業には約 100 人
 の方々が参加し、中央公園内の除草やゴミ拾いを中心に作業が行わ
 れました。皆さんおつかれさまでした。なお、市では今後も市内
 各所の公園等の公共施設で、ボランティアとして美化活動をして
 いただける個人又は団体を募集しておりますので、作業を希望さ
 れる場合には市建設課までお問い合わせください。

